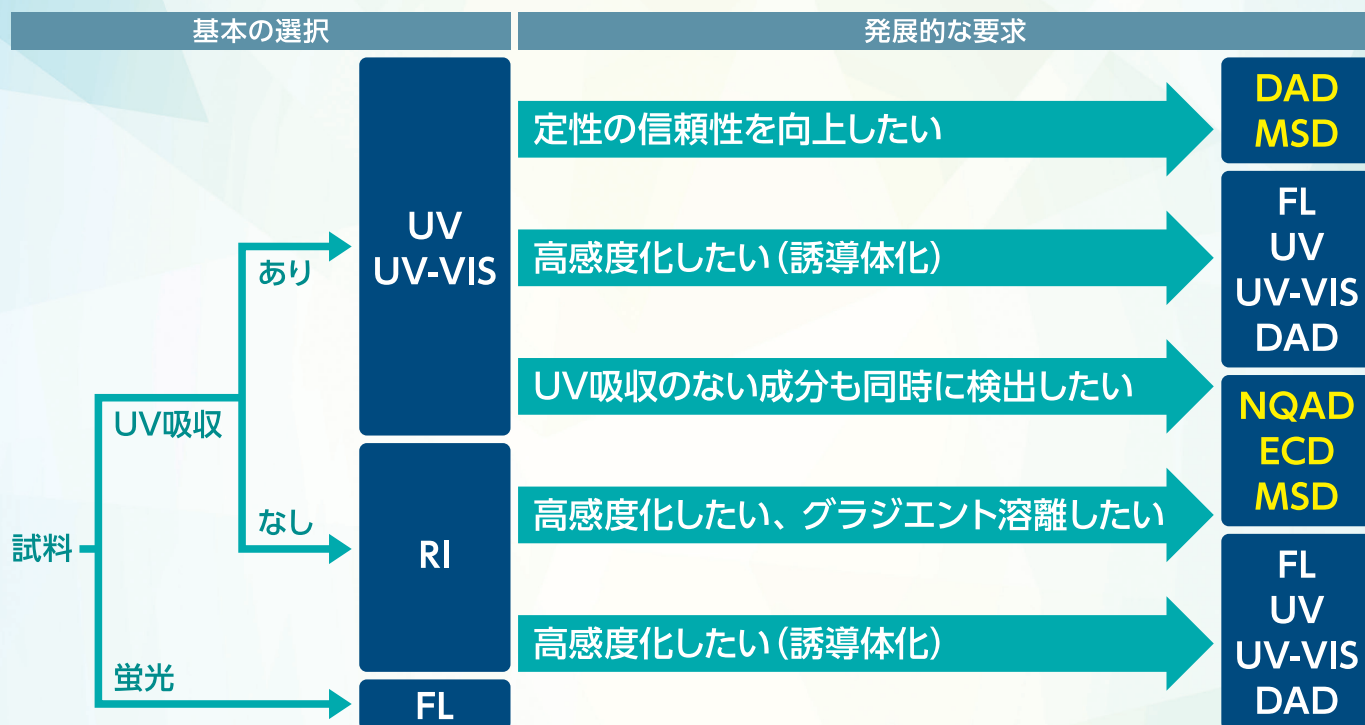


高速液体クロマトグラフ (HPLC) で正しく定性・定量分析を行うには、成分の性質と測定のために合わせて検出器を選択することが重要です。

検出器の選択でお悩みの際は、ぜひお問い合わせください!



			
UV/UV-VIS検出器 RI検出器 ダイオードアレイ検出器 (DAD)	電気化学検出器 (ECD)	エアロゾルベース検出器 (NQAD)	質量検出器 (MSD)
UV吸収の有無	高感度	さまざまな性質の化合物を広く検出	質量情報により定性の信頼性向上

UVやRI以外にもECD、NQAD、MSDなどを使用すると選択性や感度に違いがあります。目的にあった検出器を選択しましょう。

ダイオードアレイ検出器

DAD

【特長】

- 多波長同時測定が可能(190nm~900nm)
- 吸収スペクトル取得が可能
- 低ベースラインノイズ／低ドリフトを実現



エアロゾルベース検出器

NQAD

【特長】

- UV吸収を持たない成分分析が可能(不揮発性物質、半揮発性物質が対象)
- グラジエント分析にも対応
- 化学構造に依らず含有量(重量)に基づいた強度が得られる(重量依存型検出器)



電気化学検出器

ECD

【特長】

- 電気化学的に反応(酸化、還元)しやすい化合物を高感度検出
- オンライン電極洗浄機能搭載
- 糖類の高感度検出



質量検出器

MSD

【特長】

- イオン源にESIを搭載
測定質量範囲(m/z):20~1,000
- 設置環境の自由度を向上
 - コンパクト設計
 - 100V電源採用など
- メンテナンス性の改善



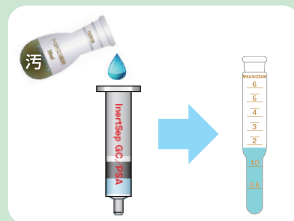
検出器の選択や下記のような課題/お悩みの際は、下記【お問い合わせ】先にご連絡ください。



- サンプルデモ
- LCシステム選択方法のご紹介
- 実機Online紹介



- 分析メソッドのご提案
- カラム選択のご相談



- 前処理方法のご相談
- 前処理機材のご紹介



- Webでのご相談
- ご訪問打ち合わせ

ジェールサイエンス株式会社

株式会社 日立ハイテクサイエンス

サンプル前処理技術
分析カラム技術
周辺機器/消耗品など

LC製品のラインアップ
豊富なアプリケーション
サービスネットワーク

Science for a better tomorrow

*このロゴマークは、株式会社 日立ハイテクの日本およびその他の国における登録商標です。

●製造

株式会社 日立ハイテクサイエンス

●販売

ジェールサイエンス株式会社

【お問い合わせ】 東京営業部

〒163-1130

東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー30F

TEL : 03-5323-6611

E-mail : hitachi_hplc@gls.co.jp

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

【代理店】

- このカタログに掲載した写真およびイラストはイメージです。
- このカタログに掲載した製品は、改善のため外観または仕様の一部を変更することがあります。
- NQADは株式会社 大阪ソーダ製の検出器目次、製品名称です。
- ECDはジェールサイエンス株式会社の検出器です。
- "Chromaster"は株式会社 日立ハイテクの日本およびその他の国における登録商標です。

HSS-099

2022.9